

Taka Gikai

多可町議会だより
2016年(平成28年)8月1日 第43号



6月定例会

- ・高校生 町政を斬る ▶2
- ・こんなんでない これどうなってるの 13人が一般質問 ▶9
- ・情熱・実践・郷土愛 ▶26

写真:『ハイ議長』で
スタートする一般質問

旧八千代西小学校が
生まれ変わるよ

情熱・実践・郷土愛



「チイプロ」代表 北藤良介さん

旧八千代西小学校を活用して事業を立ち上げた多可町を愛する特定非営利活動法人チイプロの皆さんにお話を聞きました。

チイプロを 立ち上げたきっかけは

多可町商工会未来創造実践部では、地域活性化を目的に様々な活動をしてきました。

そんな中、地域経済や活性化事業を持続的・継続的そして発展的なものにするために、次のステージとして未来創造実践部の有志14人で特定非営利活動法人チイプロを立ち上げました。

チイプロの名前の由来は

「地域のプロフェッショナルが、地域をプロデュース、地域をプロモーション、地域をプロダクトする」ところからチイプロと名付けました。

グラウンドを芝生にするって聞いていますが

多可町の「敬老の日発祥の町」という素晴らしい地域資源を有効にPRしたいとの思いも込め、グラウンドゴルフ専用の芝生認定コースを整備し、若年層から高齢層までの人に活用頂けるようなサービスを考えています。

体育館の活用は

大道芸をする人たち（パフォーマー）は、練



未来創造実践部部長 坂本規文さん

習場所を探しています。体育館を練習場所や活動拠点にしてみようことも、多可町への移住や定住のサポートもできればと考えています。

最後に意気込みを 聞かせて下さい

異業種の集まりなので、いろいろな視点から考えが生まれます。

それぞれの知識やノウハウを結集し、一層素晴らしい楽しい元気な地域になるよう活動します。

多可町、多可町商工会、地域の皆さまとも力を合わせ、郷土愛と情熱を持つて、地域経済や地域全体の活性化につながるよう頑張ります。

失敗を恐れず一步一步前進します。

多可町を愛する人たちのお話を聞いていると、頼もしさを感じ、未来に向けて頑張ろうとする意気込みがひしひしと伝わってきました。(廣畑)

編集後記

今年の梅雨は長雨で水田の水管理は楽でしたが、一方野菜づくりは大変苦労が多かったと思います。さて、新庁舎の請負業者も決まり、建設に向けて工事が始まります。

建設地は、「多可町本庁舎等基本計画策定委員会」や各地域協議会の答申を経て長年審議されてきました。

議会では、人口減少を見据えた庁舎の規模縮小と、住民の皆さんの安全・安心を守る防災拠点として、現地で建て替える了承しました。

ご理解をよろしくお願い致します。

この「議会だより」が届く頃には夏真っ盛りだと思えます。熱中症など十分気を付けて元気にお過ごしください。(笹倉)

多可高生
模擬議会

高校生 町政を斬る



模擬議会での提案が実現 中央グラウンドで初の体育祭



部活帰りのトンネル 暗くて危ないんです!!

5月28日多可町議会は、多可高校に呼びかけて、高校生議会を開きました。公職選挙法が改正され、先日の参議院選挙から18歳選挙権が実施されましたが、これに先立ち町議会として「政治」に関心を持ってもらい、「主権者教育」の一助になればとの思いで企画しました。生徒会役員を中心に14人の高校生が身近な問題で20項目の質問を投げかけ、町長、副町長、教育長と議員8人が答弁しました。

参加した生徒からは、「政治の仕組みがわかった」「参議院選挙には必ず行く」などの感想が寄せられました。

ハイ議長!!

本会議の開始を知らせるベルの音とともに、高校生議員に緊張が走りました。

一般質問は、高校生議長から指名されて始まるのですが、「ハイ議長」とすっと上に手を伸ばし

た姿からは、先ほどまでの緊張感が嘘のように無くなり、実に堂々としたものでした。

「金比羅祭は最近人が少なくなさみしい。有名人に来てもらったり、西脇市駅に参拝者を迎えに行ったりしたら良いのでは」このように提案した

大隅くん。実はこの提案のきっかけは鍛冶屋在住の同級生のつぶやき。

この質問のように、友だちの意見も参考に練り上げられた提案は、「なるほど」とうなずくものばかり。

今回は議会主催ということもあり、多くの質問、提案への答弁を議員が担当しましたが、「よし、

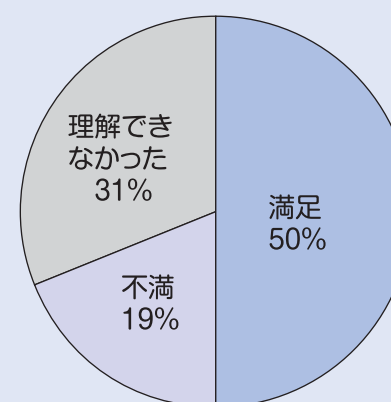
やりましょう」と答えられないことを辛く感じました。

後日多可高校で参加した高校生に感想を聞きましたが、「緊張していた、答えてもらっていることが理解できなかった」や「再質問するつもりにしていたのに、緊張のあまり忘れてしまった」「真剣に答えていたんだい

たことが何よりうれしかった」などの感想もありました。

議会では、この取り組みを今回限りにせず次年度以降も続けていきたいと考えています。

Q 答弁に満足できましたか。



Q 模擬議会に参加した高校生の皆さんどうでしたか

「素朴な意見にもしっかりと答えてもらえて嬉しかった。」

「緊張してうまく質問できなかったが、丁寧に答弁してもらえて良い経験ができた。」

「しっかりと答弁に驚いた。来年もさせて欲しい。」

「緊張していたが、答弁で和ませてくれて良い経験ができた。」

言葉が難しく、理解するのが大変だった



反省会でも活発な意見が

「緊張していて、はじめに聞いたことから抜けていった。」

「言葉が難しく、理解するのが大変だった。」

「自分の人生の中で政治に関わるのが大事なことだと分かってもらえて良かった。」

高校生議員の 質問と答弁 (要旨)

※紙面の都合上カットしている質問
があります。



吉田議員

問 コミュニティプラザで英語のレッスンを受けられるようにすれば、国際感覚を身に着けた若者が育ちます。実施してほしいです。

答 中央公民館では実施しています。

加美や八千代のコミュニティプラザでの実施には調整が必要です。今後検討します。



熊村議員

問 加美区や八千代区の高齢者は、買い物をするのも大変です。商店までの送迎や移動販売車でカバーすべきでは。

答 コミバスやタクシーチケット、買い物ツアーがあります。移動販売車は町外から含めて5台が活躍していますので、しばらく様子を見させてください。



柴垣議員

問 都会では保育園の入所待機が問題になっています。多可町に来てもらえば、安心して子育てができます。PRしていただけますか。

答 子育て支援の更なる



中村議員

充実や空き家を活用した一ターニターニンの増加に頑張っています。

問 道路の死角をなくするためのカーブミラーが、あっても機能していません。危険箇所に設置されているのではありません。改善すべきでは。

答 「道路の死角」というべき交差点などに、現在1009カ所カーブミラーを設置して安全確保に努めています。今後とも要望に基づき、道路の形態や利用状況などを総合的に検討したうえで設置していきます。しかし、カーブミラーはあくまでも安全確認の補助施設であり、最終的には自分の目で安全確認をお願いします。



藤原議員

問 通学路になっている堤防沿いの道が狭すぎます。水かさが増している時は怖い思いをしています。拡幅すべきでは。

答 堤防の拡幅は難しいです。水かさが増しているときは通学路としても使用せず、安全な道を活用してください。



小西議員

問 多可高校では運動部が盛んで、最近ソフトボール同好会もできました。しかし、グラウンドが狭く練習できません。中央公園グラウンドを自由に使えるようにしてほしいです。

答 一般利用の少ない平



香河議員

問 バスの便数やルートを増やし、自由に移動できる環境を整えれば、町も活性化するのは。町

答 自由に移動できる環境をつくることは大切なことです。今後、デマンドバスやデマンドタクシーなどの公共交通を検討します。



藤本議員

問 部活帰りにシカやイノシシに遭遇することが

あり怖い思いをしています。もっと減らしてください。

答 金網による野生動物防護柵の設置は現在6割近くに至っています。また、各集落による箱わな捕獲や猟友会による駆除も積極的に取り組んでいます。27年度は985頭の捕獲をしており、今後も継続的に事業を展開していきます。



長井議員

問 独居老人が社会問題になっています。もっとお年寄りとお年寄りが触れ合える場所があれば、お年寄りも元気になり、子どもたちも地域の歴史が学べます。

老人と子どもが共に過ごせる施設を整備してください。

答 町内には提案の事業



細田議員

に使える、あるいは使っている施設がたくさんあります。また各種イベントもいろいろ実施していますが、さらに充実させていきます。

問 みんなが利用できるように介護施設などを増やせば、敬老の日発祥の町にふさわしい、高齢者にやさしい町になりますし、若者の雇用も増え町が活性化するのは。

答 施設は十分にありますが、介護職不足でフル稼働できていません。介護職の処遇改善に頑張りますので、皆さんも介護職を目指して頑張ってください。



大隅議員

問 自転車での通学は危険がいっぱいです。特にトンネル内の歩道は狭いだけでなく段差が大きく使えません。改善を希望します。

答 トンネル内の段差が高く狭い部分は管理用道路で、自転車の通行は想定していません。交通ルールを守り、安全に通行してください。



土田議員

問 多可町は野生のシカやイノシシがうろついているのに町全体が暗すぎます。部活帰りには怖い思いをすることも多くあります。街灯を増やしてください。



山下議員

答 町管理の街灯は1577基あり、他にも集落管理の街灯が多数あります。町は80メートル間隔で街灯を設置していますが、引き続き危険箇所へは設置していきます。

問 日本の教育費はとても高いです。お金の心配をせず大学で学ぶためにも、給付制の奨学金を町で出しているかがですか。

答 奨学金のほとんどは貸与型で「返したくても返せない」滞納者が増えています。多可町では高校生へは給付制度で支援していますが、大学生への対応は国に期待します。



池田議員

問 高齢化社会の中、看護師はもっと必要になります。しかし、播磨看護学校の推薦枠が少なすぎて5年で3人しか合格していません。推薦枠を増やしてほしいです。

答 推薦枠は地域に何人という決まり事ではなく、成績が優秀なら合格できます。高校で十分に学力をつけて試験に臨んでください。

補正予算の

ここをチェック

農業の大規模
多角化を目指して

経営体育成支援事業補助金 840万円

地域農業の担い手を育成し、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売の経営の多角化に必要な農業用機械などの導入の支援をします。

1日も早い復興を応援

災害派遣支援事業

60万円

6月6日から6月27日までの22日間の日程で、第70回多可町議会定例会を開催しました。

定例会では、28年度補正予算のほか、新庁舎建設の工事請負契約の締結、多可町教育大綱の策定や、旧八千代西小学校の跡地の活用を決める町有財産無償貸与や条例の改正、請願など24案件が提案され、慎重審査した結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

今後也要請があれば、すぐに職員を派遣できます。

工事請負契約

新庁舎建設工事

20億1960万円

30年度末の庁舎完成を目指し、9月より本格的に工事が始まります。完成まで議会は、旧八千代北小学校に移転します。

快適な教育環境を

松井小学校Ⅱ期工事

1億5930万円

屋根防水工事、外壁塗装、建具工事、内装工事です。

八千代小学校プール改修工事 9305万円

29年度からは学校のプールが使えます。

裁判費用

弁護士報償費

108万円

滞納していた固定資産税を収めたが、すでに時効になっていた税があったのでは、という訴訟に対する弁護士費用です。

勝訴すれば弁護士費用は戻ってくるのですか。

勝訴しても弁護士費用はかかります。

反対討論

些細な経費でも
大事な税金

草別 義雄

住民の税に係る訴訟に、住民の税を使う補正で弁護士報償費を計上されています。公平、公正で適切にしないので起きた事件です。

今回のトラブル回避には行動せず、机上で決裁をしているから起きた出来事だと思っています。

賛成討論

熊本災害派遣など
適切な補正と認識

清水 俊博

熊本地震では、町職員をすでに4人派遣していますが、この補正で今後也要請があれば派遣が可能となります。弁護士報償費は、この度の提示に対応するための着手金です。税の公平公正な徴収、町財源の安定確保のためには必要な費用です。

訴訟費用は必要経費

辻 誠一

この度の訴訟は、納税について丁寧な対応を続けた結果、一旦は納得の上納税されたものを「時効」になっていたものがあるのではないかと起こされたもの。対抗しなければ他の納税者との公平性が保てません。訴訟費用は必要経費です。

子どもたちの
未来を見つめる

多可町教育大綱の策定

平成23年に策定された多可町教育振興基本計画を、28年度から32年度までの後期5カ年の教育振興の方向性を見直しました。

- ① 学校やPTAと連携した家庭の教育力向上への取り組み
- ② 敬老の精神の育成
- ③ 教育交流事業
- ④ 通学路の安全確保の取

り組みなどです。

教育大綱の中には小中一貫教育が書かれていませんが。

28年度の多可町教育方針の中で、「義務教育9年間で一貫性ある学習指導や生徒指導」を目指し、小中一貫教育の研究を進めていくとしています。27年、28年と研究を進めていき、方向性が定まった段階で大綱に盛り込みます。

教育交流事業で海外との取り組みをしていましたが、今後の取り組み

空き施設の有効活用

町有財産の無償貸与

平成28年3月に閉校した旧八千代西小学校は公募選考の結果、特定非常利活動法人チイプロの提案を採用し、建物を無償貸与します。

提案内容は、健康事業、雇用促進事業、特産品開発事業、移住者・定住者誘致促進検討事業、地域振興・地域活性化プロジェクト事業という多岐にわたる事業を展開します。なお、土地は、有償貸与します。

利用方法の詳細は。

校舎は就労支援B型事業所として使用、調理室は特産品の開発、音楽教室は音楽サークルでの

6月補正予算

款		6月補正	補正後の額
一般会計	総務費	733万円	19億1393万円
	民生費	845万円	30億5105万円
	衛生費	208万円	8億4328万円
	農林水産業費	1113万円	11億7943万円
	商工費	105万円	1億9885万円
	土木費	1040万円	10億6690万円
	消防費	520万円	6億8570万円
	教育費	333万円	13億2873万円
	諸支出金	1万円	1億5301万円
	歳出合計	4898万円	124億3898万円
特別会計		236万円	73億7418万円

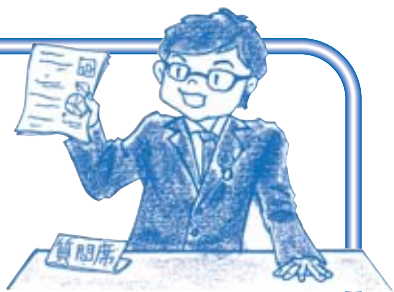
*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

補正後の額は特別会計全会計の合計です。



どこ見てるの？ — 旧中町幼稚園 —

こんなんでない
これどうなってるの



6月定例会での一般質問は、6月20日と21日の2日間にわたって
13人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、紙面の都合上
カットしている質問があります。

全文は [多可町議会](#)

検索



質問議員	質問要旨	掲載ページ
大山由郎	連絡先シールを作成せよ	10
藤本英三	熊本大震災の教訓を活かせ	11
廣畑幸子	副作用に苦しむ患者に温かい手を	12
山口邦政	スポーツ障害予防の知識を コミュ活助成は必要	13
笹倉政芳	移住定住促進と地域活性化を	14
辻 誠一	若者定住には家賃補助制度が必要 お試し住宅の整備を	15
橋尾哲夫	エーデルささゆり入口に信号機設置を 林泉荘の営業廃止を延期せよ なごみの里山都以「生きがい活動」を	16
安田昇司	毎年33億円もの必要額は無理 家庭菜園のマルチ処分は 変更新町建設計画は再度変更すべき（未掲載）	17
吉田政義	中町中学校駐輪場からの動線を考えよ 高齢者の見守りはいかに	18
日原茂樹	ドライブレコーダーの設置を 通学路の安全対策は万全か	19
草別義雄	集落要望の取り扱いは公平か	20
清水俊博	爆発する超高齢ニーズへ対応 「食品ロス」対策を急げ 次世代へ積極アプローチを	21
市位裕文	播州織の振興を	22

義務教育費の国庫負担を守れ

6月13日、兵庫県教職員組合多西支部より「少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について」の請願が提出されました。総務文教常任

委員会では意見が分かれ可否同数となりましたが、「委員長判断」で採択しました。本会議では賛成多数で請願を採択し、意見書に関係機関へ送付しました。



ハイ これ見て ― 八千代小学校 ―

意見書

現在社会状況などの変化により、一人ひとりの子どもに対するきめ細かな対応が求められています。丁寧な対応をするためには学級規模を引き下げる必要があります。

また、義務教育費国庫負担制度の国負担割合が2分の1から3分の1に引き下げられ、自治体財政を圧迫しています。教育の機会均等を保障するためには、国による教育予算の確保が必要です。

- ①少人数学級を推進すること。具体的規模は35人以下学級とすること。
- ②教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

少人数学級の推進をしながら、教育機会の平等、教育水準の維持向上、国庫負担の堅持は当然です。豊かな教育を保障し、学びを支援することは、子どもたちへの最重要事項です。

学びの支援は
最重要事項

大山由郎

少人数学級の推進は兵庫県自治体代表者会議からも、「小学校での35人学級の早期実現等」の提案が国に出ています。義務教育費国庫負担制度は、負担率が下げられると、自治体の財政状況で教育の地域格差が生まれ教育の機会均等が崩壊します。

賛成討論

県内各自治体

全体の願い

第70回多可町議会定例会 賛否の公表（全員賛成の議案は除く）

番号	件名	笹倉政芳	安田昇司	藤本英三	大山由郎	山口邦政	吉田政義	橋尾哲夫	日原茂樹	廣畑幸子	辻 誠一	草別義雄	市位裕文	清水俊博	河崎 一
議案第64号	平成28年度兵庫県多可郡多可町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—
請願第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	—
発議第4号	35人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書について	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	—

○印は賛成、×印は反対。河崎一議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。全員賛成の議案は議会ホームページ（<http://www.town.taka.lg.jp/gikai/>）に掲載しています。



藤本英三議員

問 熊本大震災の教訓を活かせ
答 多可町地域防災計画が基本

藤本 この度の熊本大震災は、2日間で2回も震度7の地震が起き、しかも体を感じる余震が1000回以上続いたので、救出作業や復旧作業並びに避難対策が遅れたのが大きな被害になった原因だと思います。

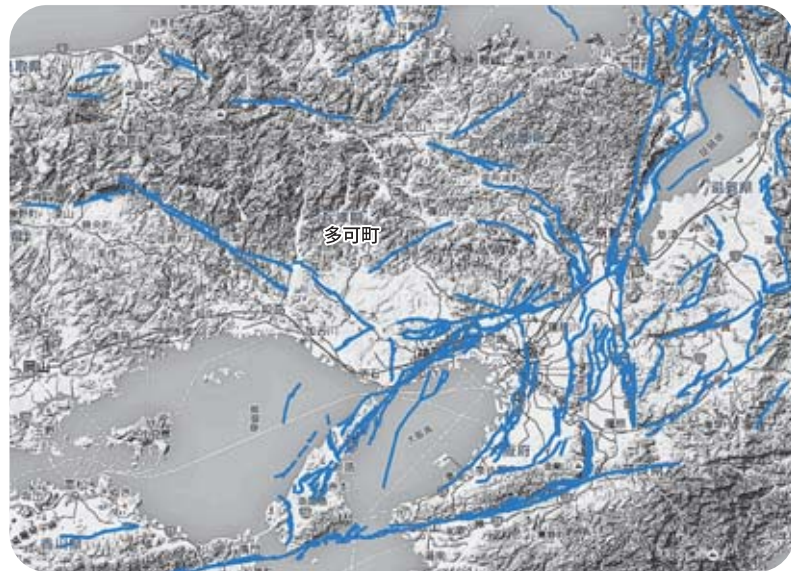
本町も熊本大震災を想定して、次のことについて準備・訓練や震災計画策定が必要です。

① 救援物資・食料の保管場所や配布方法は、またあらかじめ町外からの出入りルートと、町内の運行ルートは決めていますか。

② 高齢者・乳幼児・障がい者・妊婦などの避難弱者と、車中・テントでの避難場所の確保はできていますか。

③ 一般ボランティアや、各自治体職員の支援・応援者のスムーズな受け入れ態勢ができますか。

④ 仮設住宅が必要となれば、どこで何戸建設できる



断層がいっぱい

ますか。

⑤ 被災後の生活支援に必要な『リ災証明書』をスムーズに発行できる体制がとれますか。

⑥ 上下水道の管路図は誰が見ても理解できますか。

⑦ 自衛隊や警察などへの救出要請のマニュアルはありますか。

町長 ① 救援物資の保管・配送は、業者や他の市町村やボランティアにお願いをします。物資輸送に関しては県が指定する道路と、町の緊急輸送道路を決めています。

② 体育館以外に、和室や保健室や福祉施設などを想定しています。また車

中・テントの避難場所は、一時的に学校のグラウンドを想定しています。

③ 主に町の災害対策本部が対応し、生活支援ボランティアは社会福祉協議会にお願いします。

④ 中央公園グラウンドの他、4カ所を想定しています。

⑤ 本町には家屋被害認定士が51人おり、他自治体の応援を仰ぎ、町職員がリーダーとなって作業に当たるようにします。

⑥ 上下水道の管路図は、即座に把握できるようになっています。

⑦ マニュアルもあり、更に本来ならば県を通じての要請ですが、本町は青野ヶ原駐屯地にも直接要請できます。



大山由郎議員

問 連絡先シールを作成せよ
答 前向きに検討する

大山 高齢化が進む中、日頃から高齢者の社会的孤立に目を配り、健康や暮らしに寄り添うべきです。人間らしく生活している証をソーシャルバイタルサインと呼んでいます。食生活・人間関係・住居・ライフラインなどを知ることが大切です。

① 町内の要介護認定率は年々増加していますが、介護認定を受けていない人の割合は把握できていますか。

② ケアマネージャーなどが公的な場所とのつながりが無い人の対策はできていますか。

③ 北海道の医療機関では、家族と連絡調整がスムーズになるよう、患者から連絡先・家族構成・認知症の状況などを調査しています。これを参考に高齢者の、ソーシャルバイタルサイン調査に取り組むべきです。

④ 救急搬送の場合に、家族とスムーズに連絡がと

れるように「この方の連絡先が必要な場合は、担当電話番号（〇〇病院・地域包括支援センター）にご連絡ください」と記した多可町版「連絡先シール」を作成し、これを活用して、地域社会とのつながりを強化すべきです。

町長 ① 多可町の認定率は18・3%、全国平均値17・9%、兵庫県平均値18・9%で、介護認定を受けていない人の割合は約80%です。

② 高齢者あんしん票を整備し、公的な場所とのつながりが無い人でも有事の際にこの台帳を利用しています。また、自主防災組織や居宅事業所でも台帳の整備をされています。しかし、その情報と町が保有する情報とがうまく連携できるように調整することは必要です。

③ 高齢者あんしん票には独居世帯や高齢者のみ世帯だけでなく、さまざま



若がえります 子どもとの交流 — 杉原谷小学校 —

な情報を集約していますので、調査は行政側でカバーできています。

④ 多可町では命のバトンを、見守りが必要な人に配布しています。町で保管するあんしん票と、自宅で保管する命のバトン、

この両面から対応していきます。

また、外出した時に誰かということが特定でき、緊急連絡先もわかる多可町版「連絡先シール」は、前向きに検討します。



廣畑 幸子 議員

問 副作用に苦しむ患者に温かい手を 答 被害者救済は国の責任

廣畑 子宮頸がんワクチンは、予防に有効と平成22年から任意接種に公費助成が開始されました。その後、平成25年4月より小学6年生から高校1年生の女子を対象に定期（法定）接種が導入されました。

しかし、その副作用とみられる健康被害が全国から報告され、結果2カ月後には接種の呼びかけは中止されました。

ワクチン接種で副作用が出た場合、定期接種では入院・通院を問わず、医療費の自己負担分、また一定額の医療手当を国が支給しますが、任意接種では、入院しか医療費は支給されません。

そんな中、厚労省は、「接種を受けた時期で救済水準が異なる現行制度は改善する必要がある」「ワクチン接種との因果関係が否定できない」と認定。任意接種の人も救済することに決めました。

そこでお聞きします。

①現在接種の勧奨を中止している子宮頸がんワクチン、副作用や後遺症で苦しんでいる娘さんや家族がいることをどう考えますか。

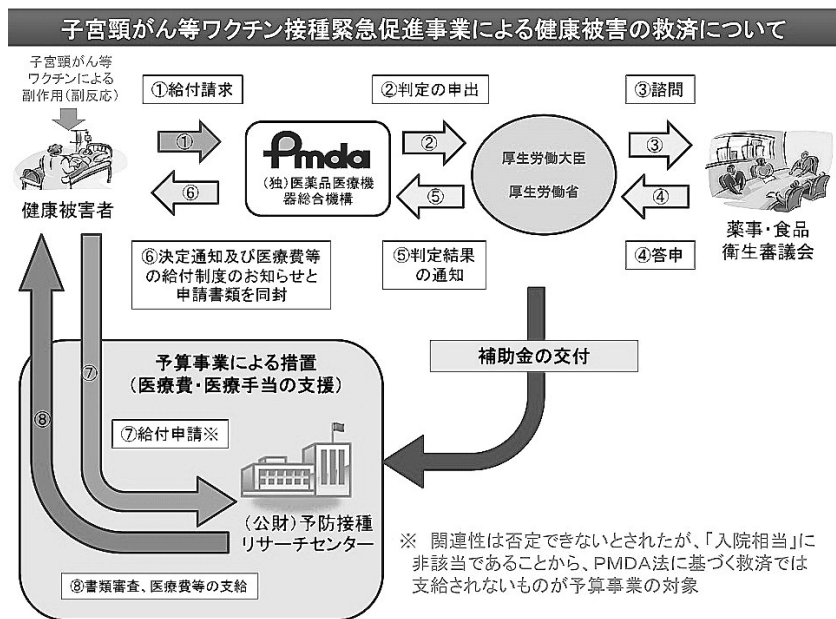
②子宮頸がんワクチンの副作用はいくつ出てくるかわかりません。対象者などへの説明はどのようにしていますか。

③厚労省は任意接種者にも、同様の措置を取ることを決めています。支給までの期間は相当かかっています。町としても安心して治療していただけるよう、医療費などの支給を考えるべきではありませんか。

町長 ①非常に憂慮していますが、遅々として進まない状況です。被害者救済は国の責任です。全力を挙げてその支援に当たっている。たくよう働きかけるのが私の仕事と認識しています。

②予防接種全般の対象者に冊子を配布。また児童・生徒へはワクチン接種の注意と、副作用の説明書を送っています。

③厚労省や県との相談の結果、前倒しの支払いをせず、既存の制度の中で選択をとる指示がありました。ただ町として、な



んらかの工夫をする必要があると思います。



山口 邦政 議員

問 スポーツ障害予防の知識を 答 指導者などの研修の開催を検討

山口 スポーツ障害とはスポーツによって強い力がかかり、骨折や靱帯損傷、捻挫、肉離れなどの外傷、慢性的な刺激による野球肩・野球肘、テニス肘・手首の腱鞘炎、サッカーやバスケットに多い疲労骨折、膝の下が痛くなるオスグッド病などの障害を言います。

スポーツ障害も早期に適切な治療をしなければ進行し、場合によっては後遺症を残すこととなります。町内の中学校ではスポーツ障害に対する対応はどうなっているのですか。障害の予防の対策はとられているのですか。

また、小学生が加入している野球、サッカーなどのクラブでのスポーツ障害の発生はどのような状態のですか。中学生の部活や小学生のクラブチームを対象とした、スポーツ障害の予防に向けたセミナーなどの事業も検討すべきです。



バレーボールうまくなるぞ
— ジュニアバレーボールクラブ —

教育長 中学校でのスポーツ障害の発生件数は、27年度が6件、26年度が7件となっています。

予防策としては、入念な準備運動と運動後のクールダウンを徹底させています。また、ノー部活デーも実施して適切な休養日を取るようになっています。全教職員が研修を

受けているわけではありませんが、研修に参加した教員が校内で広めるようにしています。ジュニアスポーツクラブは、熱中症や救急法などの研修をしています。

今後は、指導者・保護者を対象にスポーツ障害の予防に関するセミナーの開催を検討します。

問 「ミニ活」 助成は必要

町長 10年間で培った民の力も、継続させなければ衰退してしまうのではとの思いで、29年度以降も継続的に村づくり活動を支援していきます。具体的には予算時にお示しします。



笹倉 政芳 議員

問 移住定住促進と地域活性化を

答 情報社会に先手を打ち対応する

笹倉 多可町に本年度から「定住推進課」と地域振興課内に「商工連携室」が誕生しました。

定住推進課では人口減少に対応する施策、商工連携室では地域経済の活性化にと、果敢に挑戦していただくことに大きな期待を寄せています。

定住推進課では移住定住や町のPR、そして優良空き家問題などにどのような取り組みのですか。また、商工連携室の立ち上げは商工会と密接な連携強化をすることによって、小規模事業者の持続的発展を支援することだと思っています。町内事業所の人手不足対策や地域ブランド開発の取り組みなどの施策について答弁を求めます。

町長

高校生に就職の参考にしてももらうため、地元企業のPRセミナーをハローワーク西脇、それから商工会、学校、事業所と調整をし、

前向きに検討します。

また、町の魅力を積極的にアピールする動画投稿サイトなど、今後も各種のツールを効果的に使ってPRをします。

商工会との関係強化のため、定期的に商工会幹部の皆さんと懇談会を再



町内の企業は皆さんの力を必要としています
— 就職フェア 小野市エクラ —

員の住居の確保などのご相談は定住推進課を中心に連携を密にして取り組めます。

地方創生加速化交付金事業でも昨年度から取り組みを始めた多可ブランドینگの事業、6次産業化の展開、新商品開発企画も商工会と歩調を合わせて積極的に進めます。

定住推進課長

現在区長さんを通して空き家情報を収集しています。

今後空き家バンクの登録者にも、空き家バンクを通して不動産を探される人にも、メルिटがある事、例えば、バンクに登録していただいた物件の場合、付随する農地の取得要件を緩和するなど、の検討を進めます。



辻 誠一 議員

問 若者定住には家賃補助制度が必要

答 実施に向けて調整する



田植えで田舎の良さを感じよう — 岩座神 —

辻

プラチナ戦略ではリフォーム助成、中古住宅購入助成、木造住宅購入助成に加え、宅地分譲などを掲げています。若者の定住を促進するのに、いきなり「持ち家」はハードルが高すぎます。町内にはアパートが多数ありますが、若者の定住促進のためには家賃補助制度が必要では。

町長

個人的には家賃補助制度は悪いと思っています。わけではありませんが、今まで「家賃補助制度は必要ない」と答弁してきた経過があります。

したがって、ゴーサインを出すためには、かなりの調整が必要です。また、補助の仕方も入居者に補助するのか、家主に補助をするのか、というやり方もいろいろありま

す。その辺も研究した上で、家賃補助制度を実施したいので今しばらく時間をください。

問お試し住宅の整備を

辻

多可町は今、多可町の良さを理解してくれる人に「選ばれる」町を目指しています。そのため「移住を促進する支援策等を用意する」という目標を掲げています。しかし今ある施策は、いずれも住宅を購入することが前提のものばかりです。

都市部からの移住者を多く受け入れている中国地方や山陰地方の各自治体には「お試し住宅」というものがあります。この「お試し住宅」は、中古住宅を自治体が借り上げて、賃貸物件として、移住希望者に1泊や1カ月単位、最長1カ年で貸し出す住宅です。

多可町でも整備を。

答県の制度も活用して調整する

定住推進課長

団塊の世代が定年を迎えるにつれて、田舎暮らしを求めて移住する人々が増えていきます。「お試し住宅」はこれらの人にも多可町に馴染み、移住を決定してもらうのに有効だと思っています。

県の空き家活用支援事業などを利用し、集落が一緒になってそのような形で都市住民を迎え入れられるように、区長さんから情報提供を受けた「空き家」を活用できるよう集落との調整はしていきたいと思っています。



橋尾 哲夫 議員

問 エーデルささゆり入口に信号機設置を

答 交通量が変われば再度要求

橋尾 地方創生の一貫として、エーデルささゆりが健康ツーリズムとしての保養所です。その保養所入口に信号機の設置を要請します。今後、交通量の増加が予想されます。入口は見通しが悪く事故が多発すると予測されます。重大事故が発生するまでの信号機設置は、町の信用を確保するためのものであります。

町長 信号機の設置は、交通量が大きな条件です。

ご指摘の交差点は、25年度に地元集落から信号機の設置要望があり、26年度に多可町から西脇警察署に要望書を提出しました。その当時は必要性が低いとの回答でした。交通量が大きく変化すれば、再度時期を見て働きかけます。

問 林泉荘の営業廃止を延期せよ

橋尾 林泉荘が、平成28年6月末をもって50年間の営業を廃止すると聞いています。

本年度は敬老の日発祥の記念として、9月15日に50周年式典が、県知事などを招き大々的に開催されます。林泉荘は敬老の日発祥記念として建設された施設です。

その施設も老朽化しており修理改修し、門脇政夫先生の記念館などにして保存すべきです。

答 業者に営業の延長を要請

町長 6月末をもって用途廃止で、閉館の申し出を受けています。敬老の日法制化50周年という年です。その年に片一方で式典をやり、片一方でそのことで建った林泉荘をなくすことは心情的にいかがなものかと思っております。

のかと思います。業者に相談して、もうしばらく営業を延長ができないか要請します。結果はどうかわかりません。

門脇先生の記念館とは考えていません。八千代プラザの顕彰場所を拡大するのがベターだと思います。

問 なごみの里山都で「生きがい活動」を

橋尾 28年度から老人クラブでの「生きがい活動」

動」が年3回から2回に変わりました。1回分をなごみの里山都を活用すれば、地域創生にもつながります。

答 旧西小学校の活用を含めて検討

町長 その施設は体験型施設で多くの高齢者がゆつくりできる施設ではありません。旧八千代西小学校の跡地活用を含め、今後の検討課題です。



信号機の設置で安全確保を
— エーデルささゆり入口 —

問 毎年33億円もの必要額は無理

答 再配置計画の策定をする



安田 昇 司 議員

安田 公共施設の管理計画では、今後30年間このまま全て保有すると、公共建築物（学校・庁舎など）で、443億円、インフラ施設（道路・上下水道など）で535億円必要となり、合わせて978億円必要とのこと。また毎年の必要コストが33億円とのこと、これでは財政が持たないので施設を40%減少させる目標となっています。

町税が20億円、地方交付税が50億円程度の町財政ですので、40%程度のカットでは町が存続できないと先行きに危機を感じます。

「今からこのように切り込みます」との10年計画、さらに細分した5年計画が必要と考えますが、町長の考え方は。

町長 この計画は、町の公共施設等の全体を把握し長期的な視点を持って更新、統廃合、長寿命化を計画的に

実施することで、財政負担等の軽減、平準化するための方向性を定めるものです。本年度から再配置計画の策定に当たります。再配置計画は、30年を10年毎のスパンとしてその具体的な実施計画と実施体制を定めようとするものです。住民の合意形成ができる体制づくり

も含めて検討し、進めま

問 家庭菜園のマルチの処分は

安田 我が家の農倉庫を掃除したら、古いマルチがたくさん出てきました。みどり園に聞きますと、農業用資材は引き取りできないのでJAの

営農経済センターへ聞いてくださいとのことでした。JAへ聞くと年1回2月頃に実施しています。が、それ以外は無理ですとのことでした。それから2、3人に、どうされているかと聞きますと、誰も同じように古いマルチの処分に困っているとのことでした。

どのように処分すべきか環境面、広域施設保全などからも行政にマニュアルがあっても良いように思いますが。

答 少量の家庭菜園分はみどり園へも

生活安全課長 農業を

する場合、当然、産業廃棄物もしくは事業系の一般廃棄物となりますが、家庭菜園での少量のものでしたら、50センチ以下に切ってもらって、家庭から排出される一般廃棄物としてみどり園にも出せます。



農家は処分に困っています



吉田 政義 議員

問 中町中学校駐輪場からの動線を考えよ

答 長期的な計画として検討する



駐輪場から校舎まで屋根が必要 — 中町中学校 —

吉田 中町中学校の駐輪場は、校舎から非常に離れています。生徒は雨の日、合羽を着て自転車通学します。しかし、駐輪場から校舎までは傘をさして行かなければなりません。傘の用意をしている生徒は少なく、濡れながら走って行きます。傘を持って行くことも、

駐輪場に傘を置いておくことも難しい状態だと思います。加美中学校や八千代中学校も同様なのですが、駐輪場と校舎の距離が短いと思います。駐輪場から校舎まで、屋根をつけるとか、何らかの方策を考えるべきだと思います。

教育長

駐輪場と校舎の位置関係や水路がある地形を考えると、駐輪場から校舎まで屋根をつけることは、難しいと考えます。小雨の時は、ほとんどの生徒が校舎まで走っており、雨が非常に激しい時は、かばんの中ので折りたたみ傘をさして、校舎まで行っています。

ハード面の対策は、学校施設整備計画など中町中学校の課題、また懸案事項を十分整理しながら長期的な計画として、検討します。

問 高齢者の見守りはいかに

吉田 団塊の世代の多くが75歳以上になる2025年問題、後期高齢者が人口に占める割合は国、県ともに12%から18%に上がると言われています。町と西脇警察署は高齢者を地域ぐるみで見守る「安心ハートネット事

答 更なる連携強化に取り組む

町長 民生委員、在宅介護支援センター、愛育班の訪問、緊急通報システム対応、ふれあい給食など、これらを通じた見守りもしています。「安心ハートネット事業」や集落単位の見守り体制が整いつつあります。これらの連携がスムーズになってこそ機能しますので、更なる連携強化に取り組めます。



日原 茂樹 議員

問 ドライブレコーダーの設置を

答 設置を前向きに検討

日原 安全運転への意識啓発と事故発生時の迅速な処理をするため、公用車にドライブレコーダーを設置する例が多くなりました。移動中の車内から前方映像を記録できるドライブレコーダーを青パトに設置すれば、移動可能な街頭防犯カメラとして非常に有効であり、強力な犯罪抑止効果が期待できます。設置による効果は、事故やトラブルの対応、広く安全教育の面でも活用できます。費用も1台当たり1万円以下で導入でき、青パトや公用車への設置で、安心・安全のまちづくりが一層進むと考えられます。



町内をくまなく巡回中 — 青パト — (熊無く)

職員の安全運転への意識向上や防犯対策などその効果は十分にありま。ドライブレコーダーで、「ヒヤリ・ハット」の事例を安全運転教育に活かすこともできます。町内を巡回する青パトには抑止力の効果も大きいです。ドライブレコーダーの有効活用という点も含め、設置を前向きに検討します。

問 通学路の安全対策は万全か

日原 毎年、登下校中の悲惨な事故が相次いでいます。国は亀岡市の事故を受け、全国の公立小学校に通学路について交通安全の確保に向けた緊急合同点検を通達しました。多可町でも各小学校で実施したところ、対策必要箇

教育長

各学校でPTAの協力のもと通学路を中心に校区内の危険箇所を把握し、子どもたちに周知をしています。

答 関係機関と連携し取り組む

多可町通学路交通安全プログラムに即して、学校や関係機関と連携し、子どもたちの安全意識を高め、通学路の安全対策に向けた取り組みを推進します。



清水 俊博 議員

問 爆発する超高齢ニーズへ対応

答 重要かつ緊急課題と認識

清水 超高齢社会が進み1人世帯や相続人不在世帯が増え、入院・介護など人生の各ステージで「保証人」が確保できないなど複雑化する課題が山積です。成年後見人制度など既存の制度では補えない事態も発生します。今後爆発するニーズに迅速に対応できる制度・社会後見人など「新たな公」が必要です。町長の所見を聞きます。

町長 入院や手術の際の保証人の問題、死亡時の届け出や葬儀後など、地域包括支援センターでも全力をあげ調整していますが、困難を極めています。今後何らかの形の成年後見人、自治体の中で受け、回せる、そんな仕組みの必要性を認識しています。指摘の「爆発的ニーズ」に対する法律制度の改正も含めて、早急な検討課題と理解しています。



草別 義雄 議員

問 集落要望の取り扱いは公平か

答 内容を見極め決定している

草別 ①経常収支比率が90%を超えると弾力性を失い、住民の願う行政が困難になります。さらに、100%を超えると「綱渡り行政」「破滅的な行政」と言われています。以前に財政破たんした自治体の破たん当時の比率は117%であったと聞きます。

当町の30年度の予想比率は100%前後となり、以後100%を超えると想像します。なぜなら、収入の減少は大きく、支出は膨大な額になると思うからです。財政構造悪化を避けてください。

②住民の願いは、些細なものでも行政に関わるものであれば対応すべきです。区長さんが住民より取りまとめた要望は大事なことです。

町はどのように取り計らっていますか。

町長 ①多可町の経常収支比率は、21年度に95・6%とピークを迎え、その後92%前後で推移しています。今後も90%前後で推移すると想定しています。

②地域振興課での取り組みの後、事業担当課、財政担当課とで事業実施の可否を調整し決定しています。

草別 町は予算の範囲で、集落要望を数件に絞り込んでいるのですか。その絞り込みが偏っていると思います。もっと公平になるようにしたいのだきたいです。

富房長 多可町には60以上の集落があり、各集落から5つ要望が出されても300の「事業」となります。これらを一度に事業化するのには困難ですので、内容を見極め、事業を絞らせていただいています。



問「食品ロス」対策を急げ

清水 我国では年間約642万トンの食品が捨てられ、その総量は魚介類の年間総量を上回る量です。飲食店・工場・家庭・給食など全般にわたります。「命をいなく」教育など、家庭・地域・学校など全域にわたる早期の取り組みが必要です。現状と取り組み策を聞きます。

答第3次食育計画に反映する

健康福祉課長 「朝ごはん100%」などこれまでの取り組みと併せて、今後、健康づくり推進協議会などで検討します。地球環境や食糧自給率改善などへ寄与するため、「食品ロス」を網羅した第3次食育計画を策定していきます。

問次世代へ積極アプローチを

清水 5月に高校生議会を開催し、14人の高校生から真剣な質問、意見がありました。通学の安全や人口減少、多可町の将来など率直な「次世代からの提言」です。次世代へのアプローチなど町長の所見を聞きます。

答次世代と共に明日の町創り

町長 本町の過去・現在・将来へのイメージなどをアンケート調査で、またふれあいトークにより次世代の考えや意見を把握し、第2次多可町総合計画への反映を考えています。

将来世代へのアプローチは、若者の政治への関心を喚起し、社会の一員としての認識を高める意味でも大変重要な事項と認識しています。



舗道を拡幅してほしいという集落要望を受けて、危険箇所転落防止柵を設置します

— 中野間 —



河床を下げて集中豪雨に備えます
— スゴ谷川 —

6月定例会には、八千代区中村地内の普通河川スゴ谷川の整備予算が計上されました。

委員会では、会議室での検討が多かったのですが、今回は現地に行ってきました。



現地は、山野部坂トンネルの開通や、マイスター工房八千代の人気上昇もあり、車の往来が増えています。今回の河川整備は、増えた交通量から地域の安全を守るためのバイパス整備（県事業）と併せて実施します。

老朽化した旭橋を撤去、河床を下げ、下流への水の流れを良くすることで、これまで集中豪雨などの時に溢れ出すことがあった河川を、より安心できるものにすることが確認できました。

現地向き しっかり確認

— 生活環境常任委員会 —



広くなって便利になります — 光竜寺中池線 —

八千代プラザとガルテン八千代を結ぶ、町道中野間光竜寺中池線の未整備区間の拡幅工事が、今年度いよいよ開始されます。

この道は、「敬老の日発祥の碑」や「提唱者の門脇政夫翁の紹介スペース」のある八千代プラザ

と、町が地域創生で力を入れるウエルネスウォーキングの拠点となるエーデルささゆりを結びます。中学生がプールの授業で通う道もあり、115メートルが2車線に整備されることで、安全が確保されます。

拡幅される道路も

現地視察

問 播州織の振興を

答 地域を挙げて播州織のPRを進める



市 位 裕 文 議員

市位 多可町の基幹産業の播州織は、苦戦しています。

多可町では、議会議員のシャツをはじめキッズランド、こども園、高校などで播州織の着用品を進めています。

西脇工業高校の制服は、播州織ではありません。昔は繊維科があり播州織に特化した授業があった学校です。駅伝大会や甲子園での活躍もあり、播州織を着用してもらえば、全国に播州織をPRできるのではと期待します。

町長 キッズランド、こども園では園服に、町内の中学校では通学カバンに播州織を使用しています。

西脇工業高校からは、「伝統と歴史のある制服を変更する計画は、現在のところはありませ

この回答がありました。西脇市とも調整しながら、制服に播州織を使ってもうえないかと思っています。

本年1月に西脇市とともに、播州織を「ふるさと名物応援宣言」しました。今後、多可町商工会、西脇市、そして北播磨地場産業開発機構、業界などと連携して、地域を挙げて播州織製品のPRを進めていきます。それから地場産業開発機構の評議会でも話が出て、それぞれの役場の制服も播州織に変えてはと提言がありました。

市位 西脇工業高校からの回答は「計画はない」ということですが、昔は播州織を教えていた学校です。ぜひ制服には播州織を使ってほしいと思います。

また、現在町職員は播州織を着ているのですか。



がんばれ 播州織 — 西脇高校ファッションショー —

地域振興課長 役場では、毎週水曜日を播州織の日と定めて、播州織を着る運動をしています。

先進地に学ぶ

平成28年5月11日～12日
全議員研修

奈義町子育て応援宣言

子ども達は次代を担うかけがえのない存在で、奈義町を守り支えてこられたお年寄りとともに、奈義町の大切な宝物です。その子ども達が夢と希望を持ち健やかに育つことは、奈義町の未来であり奈義町の希望です。子どもを産み育てやすい環境をつくり、健康で心豊かなたくましい人に育てることは、わたしたち町民みんなの大切な使命であり、この取り組みをいっそう推進し、奈義町に住めば子育てが安心、奈義町は子育てがしやすいまち、との声が全国に広まることを目指します。そのため、行政の役割を自覚し奈義町として子育て支援にいっそう力を入れ、「子ども達の元気な声と笑顔が溢れ子育てに喜びを実感できるまち」、「家庭・地域・学校・行政みんなが手を携え地域全体で子育てを支えるまち」を目指し、ここに「奈義町子育て応援宣言」を行います。



平成24年4月1日
岡山県奈義町

子育て支援日本一

岡山県奈義町
奈義町は平成26年の合計特殊出生率が日本一の「2・81」となった町です。定住化に向けての住宅施策が充実しており、企業誘致にも積極的な町との印象でした。子育て支援策は、多可町も、奈義町と比較して遜色ないと感じました。平成24年には『奈義町子育て宣言』をするなど、

先進的な空き家対策

岡山県美作市
空き家バンク制度、地域おこし協力隊、耕作放棄田対策の研修をしました。空き家対策では、有効空き家発掘のために、固定資産税の納付書にPRカードを同封し空き家バ

積極的な情報公開と政策提案

鳥取県日南町
議会改革、青年結婚IUターン促進事業、林業活性化の取り組みを研修しました。



多可町でも奈義町でも子ども歌舞伎が盛んです

議会では、平成26年から全議員にタブレット端末を貸与し、議会運営を効率化しています。また、本会議だけでなく議会運営を除く全ての委員会をテレビ中継、そして録画放送し、住民の皆さんに情報公開しています。政策立案も積極的で、「住宅リフォーム助成」や「意欲ある農業者支援」なども議会から条例提案していました。

多可町も、できることから取り入れるべきだと強く感じた良い研修でした。(山口)

柔軟なレイアウト わかりやすい情報誌

より良い議会をたよりを作るため、議会広報編集特別委員会は、平成28年6月30日～7月1日に広島県神石高原町、鳥取県大山町に研修に行きました。ともに、大変読みやすい紙面作りをされているのが特徴です。

話を聞いてまず驚いたのが、使用されている「紙」が両町とも「変形A4用紙」というA4サイズより一回り大きな紙だったことです。なるほど紙が大きくなると、文字も大きくでき、余白も増やせ読みやすくなります。また、今のま

まの文字サイズで6段組の編集も可能、レイアウトの広がりも見えました。その他、「語尾を軟らかく表現した方が良く」と「写真はイベントなどにかけたら、広報委員みんな必ず写真を撮って持ち寄ること」「町広報誌と視点を変えた掲載記事を作ること」などの編集方針に学ぶべき点の多い研修でした。



大山町で研修中

次回9月 定例会の日程

平成28年9月5日～
10月13日
の予定です
請願の締切日は、
平成28年8月19日
です。

〈議会の活動報告〉

4月	8日 身体障害者福祉協会総会	3日 産業振興対策審議会
3日 消防初出火	11日 全議員研修	キッズランドやちよ運営委員会
4日 議会広報編集特別委員会	12日 全議員研修	八千代小学校開校イベント
5日 議会広報編集特別委員会	13日 地方行政課題研究会	俵田ホタル観賞会
6日 議会広報編集特別委員会	文化連盟総会	5日 消防操法大会
7日 八千代小学校開校式	16日 生活環境常任委員会	6日 第70回多可町議会定例会
キッズランド入園式	17日 兵庫県町議会議長会臨時総会	予算決算特別委員会
議会広報編集特別委員会	公務災害補償組合議会	議員全員協議会
8日 中学校入学式	兵庫県町議会議長会評議員会議	7日 予算決算特別委員会
小学校入学式	北播政経懇話会	12日 登紀子の田んぼで田植え
11日 高校生議会打ち合わせ	18日 例月監査	13日 総務文教常任委員会
13日 議会広報編集特別委員会	人権啓発協議会総会	議会運営委員会
若桜町・若狭町・多可町3町友好協定調印式	若桜町・若狭町・多可町3町サミット	生活環境常任委員会
15日 体育協会総会	20日 総務文教常任委員会	14日 キッズランドかみ運営委員会
17日 地域創生に関する講演会	22日 まとい会総会	15日 予算決算特別委員会
18日 議員全員協議会	23日 兵庫県町議会議長会定期総会	議会運営委員会
議会広報編集特別委員会	24日 議会運営委員会	19日 消防操法大会
議長会議	25日 ふるさとの夏まつり実行委員会	20日 第70回多可町議会定例会
20日 老人クラブ連合会総会	26日 社協理事会	21日 第70回多可町議会定例会
JIAM研修	国民健康保険運営協議会	議員全員協議会
21日 生活環境常任委員会	27日 多可学園閉講式	公共施設等計画に関する特別委員会
JIAM研修	社協評議員会	予算決算特別委員会
22日 遺族会総会	商工会通常総代会	議員全員協議会
JIAM研修	28日 高校生議会	議会運営委員会
25日 例月監査	29日 消防操法大会	議会広報編集特別委員会
26日 総務文教常任委員会	30日 町村議会議長・副議長全国研修会	隣保館運営委員会
28日 北播政経懇話会	31日 町村議会議長・副議長全国研修会	例月監査
29日 婦人会・消費者協会総会	西脇多可行政事務組合農業共済事業運営協議会	24日 公金管理及び公金運用に関する検討委員会
	社協新理事会	全国手書き和紙青年の集い杉原紙大会
5月	6月	27日 議員全員協議会
3日 ささゆり旗少年野球親善大会	2日 議会運営委員会	第70回多可町議会定例会
4日 こうこう/レンゲまつり	議員全員協議会	議会広報編集特別委員会研修
6日 議員全員協議会		北播政経懇話会